

事業所における自己評価結果(公表)

公表：平成 31 年 3 月 31 日

事業所名 すみだ福祉保健センターみつばち

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	12	・相談室の増設 ・部屋割り表の作成 ・部屋の広さについて、カーテンで仕切り、集中できるように取り組んでいる。	・座位保持椅子や大型遊具の収納場所の確保を検討します。 ・準備・片付けを含め、合理的に部屋を使用できるように取り組みます。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	14		・業務量の増加に超過勤務で対応せざるを得ない状況が恒常化してきます。事務の軽減を図るよう取り組みます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	6	・外国籍の保護者への説明の際に、配慮を行っている。 ・おもちゃ棚のカーテンを扉に替えるなどの取り組みを行った。	・玄関・廊下の情報量が多く、改善の余地があります。 ・構造化について、なお一層取り組んでいきます。 ・指導室の防音性の低さについて、設置主体である区に要望を上げてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	9		・各部屋について、清掃・消毒の時間を増やして対応するよう取り組みます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11	4	・業務目標成果制度の活用 ・日ごろから情報共有・検討に取り組んできている。 ・年度末に業務分担の振り返りに取り組んでいる。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	1	保護者アンケートの実施	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	15	2		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	16	2		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16	2	自費研修費の助成制度 自主勉強会の実施 ケースカンファレンスの実施	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	17	1		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	2	発達検査の活用	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	1		・全職員がガイドラインをしっかりと読み込むよう定期的に研修日設定するよう取り組みます。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
の 提 供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16	3	集団・個別職員間で、定期的なミーティングの実施	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	17	1		・関与する療法士の意見も活かしながら、「子どもに合わせた支援」について振り返りながら進めていくよう取り組む。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	16	3		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	19	0		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	18	2		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	17	3		・記録の整理が的確に行われるよう取り組みます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	19	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	2	・相談支援事業を利用しているお子さんは限られています。定期的な連絡を受け、支援内容や支援経過情報を提供しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16	0		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	1		
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	1	・利用開始時に保護者を介して紹介状・情報提供書に準ずる資料の提出に協力していただいている。	・開始後も必要に応じて、相互的な連絡について取り組みます。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17	1	・保護者の依頼を受け、療育報告書を作成している	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17	1	■特別支援教育との引継ぎ日の設定 ■就学支援シートの作成	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	9		
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	11	・地域交流行事として、祭りを開催している。 ・毎日通園の施設でなく、保育園・幼稚園に通園している児童が多いため、当園では、対応しない。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	11	4		
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	1	<ul style="list-style-type: none"> ■個別・集団療育内のフィードバック時間を設定している ■集団療育児は希望に応じて、土曜に面談日を設けている 	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	7	11	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者向けの交流会・勉強会・教室の実施 ■必要な保護者へは支援プログラムの紹介を行っている 	・「ペアレントトレーニング」として特化した取り組みは行っていません。保護者の育児支援となる相談と情報提供を行っていますが、さらに「家族支援」につながるとり組みを検討していきます。
保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	15	2		
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	18	0		
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	19	0		
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	4	<ul style="list-style-type: none"> ■集団療育内で対応 ■土曜事業として保護者交流会を行っている。 	
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	2	・苦情受付簿を整備し、報告・検討・対処の取り組みについて整備した。	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	18	1		
	③8	個人情報の取扱いに十分注意しているか	19	1		
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18	0		
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	18	0		
	非常時等の対	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	19	0	
④2		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	19	1		
④3		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	18	0		
④4		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	18	0		
④5		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	19	0	・毎月、ヒヤリハット検討会を実施している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
応	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14	3		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	5		・当園においては、身体拘束する場面は想定されておりません。その状況をふまえ、改めて必要な取り組みを行っていきます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

○回答欄に未記入のものがあつたため、全数が20に満たない項目があります。